

2026年5月11日

報道関係者各位

株式会社ガイアックス

ガイアックス、事業者向け「ステーブルコイン決済導入支援サービス」を提供開始

～ 日本円ステーブルコイン決済を、手数料・即時入金・即時分配で一気通貫支援 ～

株式会社ガイアックス(本社:東京都千代田区、代表執行役社長:上田祐司、証券コード:3775、以下ガイアックス)は、事業者のオンライン決済への日本円ステーブルコイン(JPYC)決済導入を、要件整理から設計・実装・運用までワンストップで支援する「ステーブルコイン決済導入支援サービス」の提供を開始します。ガイアックスがプロトタイプとして自社開発した「StableCoin EC(JPYC決済+レベニューシェアEC)」および「StableCoinフリマ(C2Cマーケットプレイス/スマートコントラクトエスクロー)」の開発実績を下敷きに、事業者ごとのユースケースに合わせてカスタマイズ納品します。

PRESS RELEASE

ステーブルコイン決済の採用で、AIエージェントに対しての販売も対応 事業者向け「ステーブルコイン決済導入支援サービス」を提供開始

～ 日本円ステーブルコイン決済を、手数料・即時入金・即時分配で一気通貫支援 ～



■ 開発の背景: 既存決済システムの限界とステーブルコインの「実需」

2023年6月施行の改正資金決済法により、日本国内で電子決済手段(いわゆるステーブルコイン)の発行・流通が制度的に位置づけられました。2025年にはJPYC株式会社より日本円ステーブルコイン「JPYC」が資金移動業者型として発行開始され、国内事業者が円建てで法規制に沿った形でステーブルコインを活用できる環境が整いつつあります。

昨今ではAIエージェントによる自律的な購入が今後新たなトレンドになると予想しており、AIに選ばれやすい決済手段を導入することも、事業者において新たな課題となっております。

また、2026年4月17日には東京都が「ステーブルコイン社会実装促進事業補助金」(補助率2/3・

上限4,000万円)の公募を開始するなど、自治体レベルでも社会実装フェーズに向けた後押しが始まっています。

一方で、事業者が実際にステーブルコイン決済を自社サービスへ組み込もうとすると、

- ウォレット接続・トランザクション設計を含むUX設計
- スマートコントラクトによる売上分配・エスクローの実装
- 法務・税務・会計処理との整合
- チェーン運用・ガス代管理

といった、Web3固有の論点と既存EC・決済運用との橋渡しが必要になります。ガイアックスはこれらをすべて自社実装の中で検証してきた経験を持ち、PoCに留まらず実運用を見据えた設計を事業者ごとに提供します。

ステーブルコイン導入支援の範囲

ステーブルコイン決済導入支援における6つのフロー

1. 戦略・要件整理	ステーブルコイン活用の事業モデル設計、法務・税務論点の整理、対象チェーン選定 など
2. 決済フロー設計	ウォレット接続UX、購入／返金／分配フローの設計、既存決済との併存設計
3. スマートコントラクト開発	決済・自動分配・エスクロー等のコントラクト設計・実装・テスト
4. フロント・バックエンド実装	画面実装、既存ECとのAPI連携、管理画面構築
5. テスト・本番環境構築	テストネット検証、メインネットデプロイ、監査連携(要件に応じて)
6. 運用・保守	監視、ガス代運用、機能拡張、月次レポート

対応技術

決済通貨: 日本円ステーブルコイン「JPYC」を中心に提供

対応チェーン: JPYC の発行対応チェーンに準拠。Ethereum・Polygon・Avalancheを基本とし、今後 JPYC が対応するチェーンに順次追随

■ 提供ソリューションの主要メリット

1. 決済手数料を大幅に圧縮

クレジットカード決済が売上の3~5%の手数料を要するのに対し、ステーブルコイン決済はブロックチェーン上のガス代のみで取引が成立します。決済代行業者を介さない直接決済により、薄利多売の事業でも利益を確保しやすくなります。

2. 即時入金

売上は購入と同時に事業者のウォレットへ着金します。クレジットカード決済のように数日～数週間の入金サイクルを待つ必要がなく、キャッシュフロー改善に直結します。

3. 即時・自動の売上分配 – アフィリエイト・レベニューシェアを仕組み化

複数ステークホルダー（生産者・運営・紹介者（アフィリエイター）・制作者等）への売上分配をスマートコントラクトが購入と同時に自動実行します。従来のアフィリエイトプログラムは、成果計測・集計・月次精算・振込手数料・振込ミスといった運用コストが大きく、成果報酬の即時支払いが困難でした。

本サービスでは、商品ごとに「紹介者20%・販売者70%・プラットフォーム10%」のような分配ルールをスマートコントラクトに組み込むことで、購入と同時に各アフィリエイターの取り分を自動送金できます。紹介者から見れば「リンクからの購入が成立した瞬間に即時入金」となり、従来のアフィリエイト運営に対して強い誘引効果を持ちます。

対象例: アフィリエイト、紹介・取次報酬、複数制作者へのロイヤリティ分配、地方創生プロジェクトのステークホルダー分配等

運用効果: 月次精算の撤廃、振込手数料ゼロ、分配履歴はブロックチェーン上で完全検証可能

料金プラン:

PoC（概念実証）向けの短期立ち上げから、本格運用・独自要件対応まで、規模・要件に応じて複数の初期構築プランをご用意しています。詳細料金は、要件ヒアリング後に個別にお見積りいたします。

料金・プランの詳細はお問い合わせください。初回ヒアリングは無料で承ります。

■ ガイアックスの受託開発・支援体制

ガイアックスは、ブロックチェーン・web3 領域で国内事業者・自治体・スタートアップ向けに多数の開発実績を有しています。JBAおよびDAO協会に加盟する業界の中心プレイヤーとして、制度・技術の両面からクライアントを支援します。

● 開発実績（一例）

自治体・地方創生DAO: 「美しい村DAO」のシステム設計・開発・運用

NFTプロジェクト: 発行・販売・マーケットプレイス構築を多数リード

ブロックチェーン受託研究: 情報通信研究機構（NICT）委託研究「D2EcoSys（共創型デジタルツイン・DePINプラットフォーム）」の推進

スタートアップ支援: プロトタイプ開発・PoC支援を多数実施

自社プロダクト: StableCoin EC、StableCoin フリマ、ステーブルコイン対応マーケットプレイスを自社内で企画・実装

情報発信: ブロックチェーン情報サイト [Blockchain Biz https://gaiax-blockchain.com](https://gaiax-blockchain.com) を継続運営

書籍出版: ブロックチェーン関連技術書を3タイトル出版

●関連プレスリリース

決済手数料の常識を覆す。ガイアックス、ステーブルコイン活用により「決済代行業者不要」のEC・フリマ構築サービスを開始

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000797.000003955.html>

■ 責任者 峯 荒夢(みね あらむ)のコメント



目まぐるしく変化するビジネス環境において、新たなプロダクトにはこれまで以上の『柔軟性』が求められています。AIエージェントによる自律的な取引や、多様なステークホルダーへの即時・自動の収益分配など、次世代のサービスを設計する上でステーブルコインは欠かせない要素です。従来の決済システムの限界を超え、事業者の皆様の『こんなサービスを作りたい』という自由な発想を、ブロックチェーンの力で最速で実現へと導きます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ガイアックス

住所: 東京都千代田区平河町2-5-3 MIDORI.so NAGATACHO

開発部 担当: 峯(みね)

URL: <https://gaiax-blockchain.com/inquiry>

電話: 03-5759-0300



株式会社ガイアックス

東京都千代田区平河町2-5-3 MIDORI.so NAGATACHO

名証ネクスト市場 コード番号: 3775

TEL 03-6869-0018(広報室)